

14. 学術委員会報告

日本数学会国際研究集会 (MSJ-IRI) について、2 件報告します。

・ 2006年度第15回日本数学会国際研究集会(MSJ-IRI)の準備状況について

国際会議名：MSJ-IRI2006 研究集会「差分方程式とその応用」(11TH International Conference on Difference Equations and Applications)

主催：日本数学会，京都大学経済研究所

会場：京都大学百周年記念時計台記念館

日程：平成 18 年 7 月 24 日～ 28 日

今後は研究集会のページ

<http://www.kier.kyoto-u.ac.jp/ICDEA/>

においても，広報を行います。また，次号には組織委員会を発表する予定です。

・ MSJ-IRIの枠組みの見直し

数学通信第 9 巻第 3 号でお知らせしました通り，平成 19 年度は MSJ-IRI は開催せず。平成 20 年度からの再開を目指し，3 月の評議会で日本数学会がより主体的に関わるという方向性を了承頂き，9 月の評議会で答申すべく枠組みの見直しを行なっています。この件に関するご意見は，随時学術委員会運営委員までお寄せ下さい。会員の皆さまのご協力を，よろしくお願い申し上げます。

(学術委員会委員長 小島定吉記)